

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻から1年 ～世界と日本の“安全保障”を考える関連番組について～

ロシアによるウクライナへの侵攻が始まってまもなく1年。NHKでは、大国間の激しい攻防や国際政治・安全保障情勢の劇的な変化、ウクライナからの避難民の動向や日本の立ち位置などを伝えてきた。現在、この問題はエネルギーや食糧も含めた世界の安全保障に拡大し、日本でも物価の高騰といった形で人びとの暮らしに大きな影を落としている。節目となる2月、侵攻が世界に及ぼした影響を幅広くとらえ、お伝えする。

2月5日(日)～26日(日)ウクライナへの軍事侵攻1年・主な関連番組

※タイトルはすべて仮称 放送予定は変更になる場合があります

BS1スペシャル 「ロシアの頭脳を獲得せよ～IT人材争奪戦の行方」	BS1 5日(日) 午後10時～10時49分
BS1スペシャル 「ウクライナ 戦火のクリスマスプレゼント」	BS1 12日(日) 午後10時～10時49分
BS 世界のドキュメンタリー 「ブチャに春が来たとき(ドイツ 2022年)」	BS1 16日(木) 午後10時50分～11時39分
NHK スペシャル 「キーウ 子どもたちの冬」	総合 18日(土) 午後10時～10時49分
ETV 特集 「ソフィヤ 100年の記憶」	Eテレ 18日(土) 午後11時～11時59分
NHK スペシャル 「混迷の世紀 第9回 窮地の国連安保理～“平和の番人”はどこへ向かうのか」	総合 19日(日) 午後9時～9時49分
BS 世界のドキュメンタリー 「占領された街で ヘルソン市での3か月(イギリス 2022年)」	BS1 21日(火) 午後10時50分～11時39分
BS 世界のドキュメンタリー 「なぜ侵攻を止められなかったのか(フランス 2022年)」	BS1 22日(水) 午後10時50分～11時39分
「ウクライナ 子どもたちの1000枚の絵」	BS1 23日(木・祝) 午後6時～7時49分
「歴史ドキュメント 衝突の起源～ヨーロッパ血塗られた大地」	BSP・BS4K 25日(土) 午後7時30分～8時59分
「ウクライナ 家族の戦場 1年の心の軌跡」	総合 25日(土) 時刻未定
NHK スペシャル 「軍事侵攻 緊迫の72時間」	総合 26日(日) 午後9時～9時49分
BS1スペシャル 「祖国ウクライナを伝え続けたい」	BS1 26日(日) 午後10時分～10時49分

NHKスペシャル

「キーウ 子どもたちの冬」

…2/18(土)午後10時～10時49分

ウクライナ政府のウェブサイトのトップには、「Children of War」というカウンターがあり、戦闘で犠牲となった子どもの数字を刻み続けている。1月17日時点で、死者：456人、行方不明：336人。命を奪われるだけではない。子どもたちは家族と引き裂かれ、見も知らない場所で、心の傷を抱えながら孤独な日々を過ごす。

私たちは、今のウクライナの子どもたちの置かれた現実を描くために、東部から逃れてきた子どもが多く通う、キーウ第74公立学校にカメラを据えた。今も鳴り止まない空襲警報、暗いシェルターの中であろうそくの火を頼りした授業…。今、教師たちが苦悩しているのが、この戦争をどう教えるか、ということである。子どもたちの多くがロシアへの憎しみに取りつかれている。教師自身もロシアへの憎しみを抱いているが、その気持ちを抑えつけ、子どもたちに向き合おうとしている。憎しみからは何も生まれないと考えているからだ。戦争が子どもたちに何をもたらしたのか、教師たちは、子どもたちにどう希望を与えていけばいいのか、模索する人々の3ヶ月間の記録。



「混迷の世紀 第9回 窮地の国連安保理～“平和の番人”はどこへ向かうのか」

…2/19(日)午後9時～9時49分

ロシアによるウクライナへの侵攻からまもなく1年。しかし戦争終結の道筋はいまだ見えていない。かつて2度の世界大戦を経験した人類は、その反省から「国際連合」を創設し、「安全保障理事会」が“平和の番人”となって、戦争や紛争を防止する役割を担うはずだった。ところが、安保理の常任理事国であるロシア自らが国連憲章を破るという暴挙を前に、そのシステムが根底から崩れ「対話の場」は「分断の舞台」へと変貌している。対立する国々をどう話し合いのテーブルにつかせ、事態打開の糸口を見だしていくのか。番組では、日本が、安全保障理事会の議長を務める1月のタイミングで、国連安保理への密着取材を敢行、国際社会が直面する課題に迫る。ニューヨークの国連本部で繰り広げられる生々しい外交戦とその裏で深刻な状況に追い込まれる人道支援。国連創設時に激しい攻防の末に生み出された「拒否権」をめぐる秘話。歴史的な視点も踏まえ、“混迷の世紀”の国際秩序の行方を展望する。



「軍事侵攻 緊迫の72時間」

…2/26(日)午後9時～9時49分

1年前の2022年2月24日午前5時、世界に衝撃を与えたロシアによるウクライナ侵攻が始まった。圧倒的な軍事力をもつロシア軍は東部や南部だけでなく首都キーウにも兵を進め、ウクライナ国内は大混乱に陥る。欧米の専門家筋は、キーウは「72時間」以内に陥落するだろうと見ていた。ところが、ウクライナは首都防衛に成功する。25日、ゼレンスキー大統領はキーウにとどまった自らの姿をSNSに上げ首相や大統領府長官ら4人の幹部と世界に向けてメッセージを発信した。「我々はキーウにいる、独立を守るために戦う」。緊迫の「72時間」、舞台裏ではいったい何が起きていたのか。今回、NHKは、政権中枢にいるキーパーソンたちの新証言を得た。さらに、開戦時の未公開映像も独自に入手。泥沼の戦争がいかにして始まったのか、知られざる舞台裏に迫る。

そのほかの番組

G

ウクライナ 家族の戦場 1年の心の軌跡

…2/25(土)放送時刻未定

ロシアによる軍事侵攻が始まった直後、アメリカ留学中だったレシィは、トランクに詰められるだけの医療品を持ち帰国、支援物資を配るボランティア組織を始めた。それから1年…。レシィはウクライナに戻ったことを後悔し始めていた。大学院は退学し、未来が見えない今にいらだっている。ロシア軍によって支配されたブチャの近くに暮らすリーダは、昨年秋には、国内を旅行するなど日常生活を取り戻し始めているが、戦争に慣れてしまった自分自身に嫌悪感を持っているという。否応なく日常を奪われた一人一人が自らの心情をつづった、1年の心の軌跡。

E

ETV 特集 「ソフィヤ 100年の記憶」

…2/18(土)午後11時～11時59分

大阪在住のウクライナ人・片岡ソフィヤさん(33)。NPO メンバーとしてウクライナ支援を行っている。ソフィヤさんは、今の悲劇はこの100年繰り返されてきたと感じている。1991年ソ連崩壊の混乱が続く中、両親と来日。虐殺を恐れウクライナを離れた先祖をルーツにもつ。母方の祖母・ハリナさんが「辛くて話せない」という1933年頃の“ホロドモール”(大規模な餓死者が出たスターリン時代の飢饉)。知識人の大粛正、言語や文化への弾圧…危機の度に、ウクライナ人はなんとか命をつないできた。2月の軍事侵攻と、その背後につながるウクライナ 100年の悲劇の記憶。日本人はどう関わってきたのか。ウクライナ市民が抱える苦難の意味に、発掘映像も交えて迫る。

BS1

BS1スペシャル 「ロシアの頭脳を獲得せよ～IT人材争奪戦の行方」

…2/5(日)午後10時～10時49分

ロシアのウクライナへの軍事侵攻が長期化するなか、世界の IT 勢力図を書き換えるともいわれる事態が起きている。世界的にも優秀といわれるロシアの IT 企業のエンジニアが次々と国外へ流失しているのだ。戦地への動員令が発令されたことでその動きには拍車がかかり、脱出したIT人材の数は20万を超えるともいわれている。番組では、ロシアのIT人材を欧米へ斡旋するコンサルタントや、人材を求める企業、夫婦でヨーロッパへ脱出するロシア人エンジニア、そして国ぐるみでロシアの IT 頭脳獲得にうごくあるプロジェクトを密着取材、戦争の陰で進む知られざる世界の変化を探っていく。

BS1 スペシャル 「ウクライナ 戦火のクリスマスプレゼント」

…2/12(日)午後10時～10時49分

クリスマスから旧正月にかけての「新年祭」。ウクライナの人々にとって家族団欒の大切な時間だったが、戦争はこの日常も引き裂いた。そんな中、注目を集めるのが大阪のウクライナ人が経営する EC(電子商取引)モール。日本製品を外国から購入できるサービスが人気を博し、戦時下でも日本から月3,000件の商品を発送している。今年の新年祭、日本に避難してきたウクライナ人たちはこのサービスを利用して、祖国の家族や恋人にプレゼントを贈ろうと考えている。贈り物に込められた、ウクライナの人々の願いを見つめる。

BS1 スペシャル 「祖国ウクライナを伝え続けたい」

…2/26(日)午後10時～10時49分

日本在住ウクライナ人ディレクターの視点で、ロシアによる侵攻 1年を見つめたセルフドキュメント。ノヴィツカ・カテリーナは、キーウ生まれで、NHKで働くジャーナリスト。侵攻によって彼女の現実は一変する。祖国に残ることを決めた家族、日本に避難してきた妹、帰国を決めた友人。そして、心に傷を負った無数のウクライナの人々の思いに耳を傾けてきた1年。それでも、歳月とともに薄れていく世間の関心。伝えることとはなにか。葛藤の記録。

「ウクライナ 子どもたちの1000枚の絵」

…2/23(木・祝)午後6時～7時49分

戦火にさらされる前のウクライナの暮らしを伝える貴重な絵が、日本で保管されている。神奈川県主催の国際児童画展に送られてきた世界の子どもの絵を、審査員だった浅野修(85)さんは譲り受けてきた。収集した7万枚のうち、ウクライナからの絵は1000枚に及ぶ。この冬浅野さんは、ウクライナ人美術教師のセルギーイ・グリチャノックさんの協力を得て、平和な頃だけでなく、軍事侵攻後に描かれた新しい絵も加え展示する。描いた子どもたちの眼を通して、ウクライナの今と平和への祈りを伝える。

BS世界のドキュメンタリー 「ブチャに春が来たとき(ドイツ 2022年)」

…2/16(木)午後10時50分～11時39分

首都キーウ攻撃の拠点として1か月以上ロシア軍に占領されたブチャ。かつて5万人が暮らしたこの街ではロシア軍撤退後、拷問や強姦など凄惨な実態が明らかになった。砲撃されほとんど原型をとどめない自宅アパートで、雨水をためて利用し、廃墟の中で集めたバッテリーで電気を灯す女性や、ひたすら遺体を埋葬する日々を続ける市役所職員、教員や同級生が全てリモート参加する授業にたった一人、リアルで出席している大学生、この状況下で結婚を宣言した若いカップル…などを取材。残虐行為と破壊を目の当たりにした住民たちが生活再建に踏み出す一步一步を記録したドキュメンタリー。

BS世界のドキュメンタリー 「占領された街で ヘルソン市での3か月(イギリス 2022年)」

…2/21(火)午後10時50分～11時39分

この1年、ウクライナでは何が起きていたのか。ジャーナリストのドミトロ・バーネンコが妻子と暮らしていたヘルソン市は、2022年3月1日ロシア軍に占領された。バーネンコは暗闇の中、市街地に入ってくるロシアの戦車や、商品がほとんどなくなったスーパーマーケット、ロシア軍の占拠に抵抗する人々、解放軍として歓迎されると期待していたロシア軍が市民の抗議に戸惑いを見せる表情などをひそかに撮影。戦いが長期化し、抵抗していた人々は拘束され、次々と姿を消していく。そして抵抗活動に協力していたバーネンコ自身にも危険が…。番組では彼が撮影した緊迫感ある映像をもとに、占領された街の厳しい現実を伝える。

BS世界のドキュメンタリー 「なぜ侵攻を止められなかったのか(フランス 2022年)」

…2/22(水)午後10時50分～11時39分

欧米諸国は、ロシアによるウクライナ侵攻をなぜ止められなかったのか。両国はドイツ・フランスを仲介役とする4か国協議で2度にわたって停戦合意を交わしたが、長くは続かなかった。取材班はロシアが侵攻する以前から親ロシア派が多数を占めるドンバス地方で、苦悩する住民の姿を追った。オランダ元仏大統領や、ウクライナのポロシェンコ前大統領など最高位の当事者を含む関係者の証言によって、緊迫する交渉の雰囲気や舞台裏を伝えるとともに、紛争の狭間で暮らしを破壊された一般市民の声を伝える。

BSP

BS4K

歴史ドキュメント 衝突の起源～ヨーロッパ血塗られた大地

…2/25(土)午後7時30分～8時59分

18世紀以降、幾度となく戦場となってきたヨーロッパ。1億人以上の命が奪われた血塗られた大地。仏、英、そして18世紀初頭に新勢力として台頭したロシアが、周辺国を巻き込み凄惨な“戦争”を繰り返してきた。それは今の世界情勢とつながっている。避けがたい宿命の歴史をケンブリッジ大学の国際政治学の権威リチャード・ネッド・レボー教授と共にヨーロッパの衝突の起源を紐解いていく。国家が戦争する“動機と理由”、国家が戦争の道を選択する裏に潜む心理を掘り下げ、血塗られたヨーロッパの歴史と宿命に迫る。

デジタルコンテンツ

▼「NHK NEWSWEB～ウクライナ特設ページ」

<https://www3.nhk.or.jp/news/special/ukraine/?cid=nol>

最新の戦況やウクライナ情勢を伝えるニュースに加えて、背景の解説や経済などへの影響、寄付や支援に関する記事を掲載。

▼「NHKプラス #ウクライナ情勢」

<https://plus.nhk.jp/>

ウクライナ情勢を取り上げた日々のニュースや、関連するさまざまな番組をまとめて紹介。

▼「NHK for School～ウクライナ 子どもたちや先生にお勧めしたいコンテンツ」

<https://www.nhk.or.jp/school/ukraine/>

NHK for School のページの中に戦争やウクライナに関するクリップ動画などを掲載。学校の先生の授業に役立つよう開設したページ。日本ユニセフ協会による、先生や保護者にあてた「戦争で不安に思う子どもたちにどのように接したらよいか」のアドバイスも掲載。



▼「NHKワールド JAPANのウェブサイトでウクライナ語のニュース発信」

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/uk/news/>

本国および在日ウクライナ人社会に向けて、日本政府や地域社会の支援の動き、在日ウクライナ人の活動などについて最新ニュースを毎日発信。日本語学習や日本での暮らしに役立つ情報も掲載。

